

2月19日～3月29日の間おこなわれた「第1回定例会」では、新年度予算案他34件の議案が審議されました。日本共産党市会議員団はコロナ禍における市民のくらし守る施策の充実をはじめ、市民のみなさんから寄せられた声を届け奮闘しました。

予算編成に関わって、今後の財政状況が厳しくなると言いますが、リーマンショック時と比べても財政は安定しています。こんな時こそ基金を取り崩すなど、摂津市の財政力活かして市民のくらしを守る対策をと求めました。

第1回定例会 暮らしと営業守ろう・PCR検査の拡充を



2/3市長へ第6次の新型コロナ対策要望書を手渡す

新型コロナ対策 本気の支援を！



国民健康保険料の引き下げを

新年度の保険料は据置きになりましたが、国保の基金（2019年度決算で3億8556万円）を活用し、据置きではなく払える保険料に引き下げを。

国の臨時交付金を活用し追加のコロナ対策を

今こそ、大阪府内トップクラスの財政力と2億3500万円の臨時交付金を活用し、くらしと中小業者の営業を守ること。そして追加の支援策をと主張。

上下水道料金の減免を

昨年4ヶ月間水道基本料金減額を実施しました。コロナ禍でくらしが大変ななか、北摂で一番高い（1ヶ月20m³使用）料金の2年後に予想される大幅値上げは中止し減免せよ。

高齢者・障害者施設でのクラスター防止、PCR検査拡充を

大阪府では、日本共産党が要求してきた「高齢者・障害者施設での社会的検査」が4月以降も継続になりました。感染再拡大のもとで、通所施設も含め、従事者と利用者の全員・一斉・定期検査など市独自の実施も検討すること。

ついに実現！市民税の減免

災害に準じて廃業や収入減にも市民税の減免が適用に！



小中学校の35人学級を早期に

文部科学省が約40年ぶりに学級定数を見直し、今後5年かけて段階的に小学校全学年での35人学級が実現します。中学校についても検討すること。国や府への働きかけとともに、市独自に前倒しで実施を。

ジェンダー平等

誰もが自分らしく生きられる社会を

コロナ禍で女性の自殺が急増、後をたたないセクハラや性暴力…、女性が生きづらい社会を変えることは国民みんなの問題です。日本のジェンダーギャップ指数は世界120位と最低クラス。「第4期男女共同参画基本計画」で積極的に具体化を。

JR千里丘駅西口再開発・阪急連立事業

地権者への生活保障の具体化を

都市計画法第74条（生活再建のための措置）の立場にたって、寄り添った対応を行うこと。

新型コロナ第4波

ワクチン接種と検査の拡充を同時並行で！

65歳以上の方にワクチン接種のクーポン券が送付されました。開始まではもうしばらく時間がかかります。

ワクチン頼みでは、第4波の感染拡大を封じ込めることはできません。感染予防とPCR検査・社会的検査の拡充、十分な補償を求めていきましょう。

新型コロナワクチン接種
コールセンター開設

☎ 06-6170-2762
(平日 AM8:45～PM5:15)

日本共産党の提案で中小企業支援、追加対策！

「飲食店取引事業者等支援金」 1事業所 10万円

国の「一時支援金制度（※）」受給事業者に市独自で10万円を支給します。

※ 飲食店の時短営業や外出自粛等により売り上げが半減した事業者に対して最大60万円（個人は30万円）を支給する制度。申請はオンラインで、事業を行っていることを登録確認機関で確認してもらうことなどが必要。

申請の問い合わせ

市役所産業振興課
商工労政係

☎ 06-6383-1362

最終日の本会議に追加議案で提案され、全会一致で可決されました。内容としては不充分です。支援制度のさらなる拡充を求めました。

1人で悩まず、何でもご相談ください

法律相談を実施
毎月第3火曜日
(弁護士が対応します)
事前に議員までご連絡ください。



野口
ひろし

昭和園8-11-108
TEL 090-7095-4929



安藤
かおる

鳥飼野々3-24-3
TEL 090-1919-3951



ひろ
豊

千里丘東5-11-6-302
TEL 090-3976-5963



増永
わき

別府2-22-22
TEL 090-9254-7643